

# 日常がひらく場

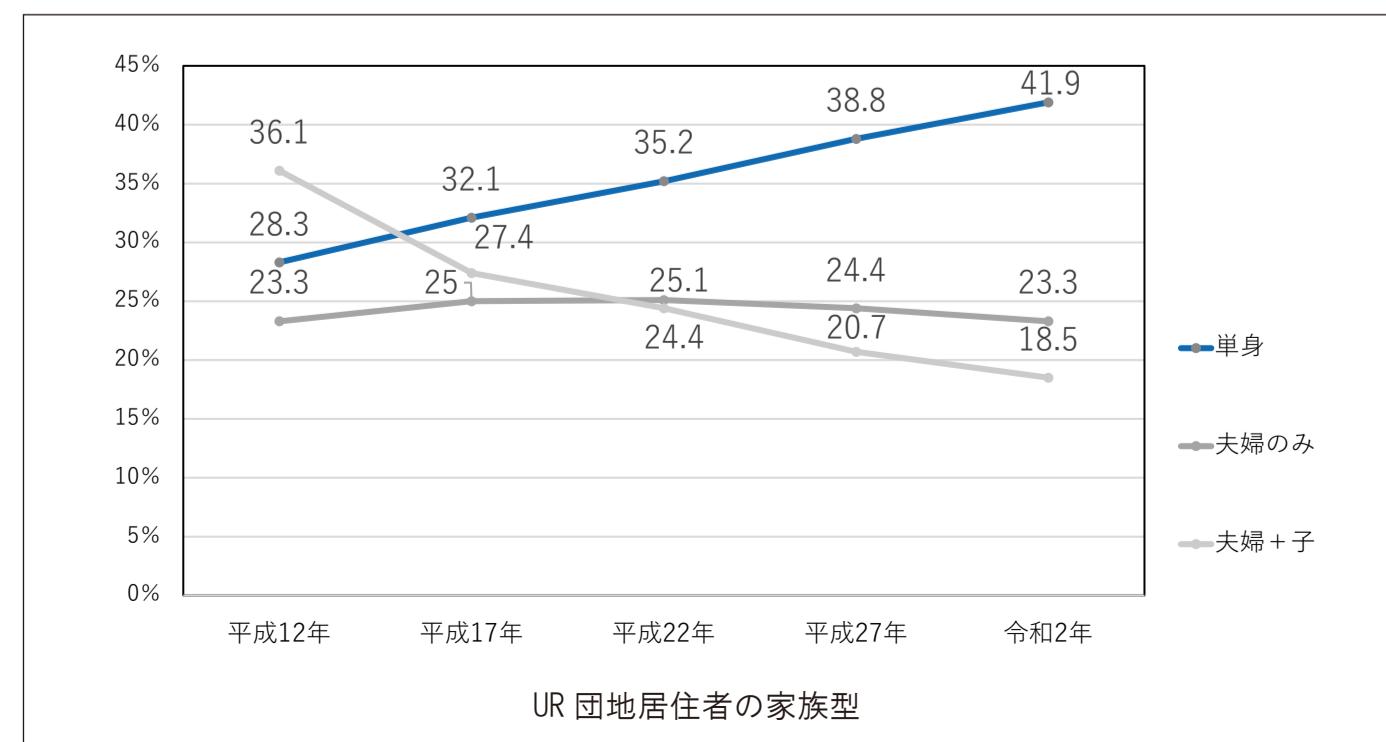
## 一滞留・通過行動に着目した団地コミュニティ再構築のための空間提案一



秋田研究室 A22AB034 奥谷夏実

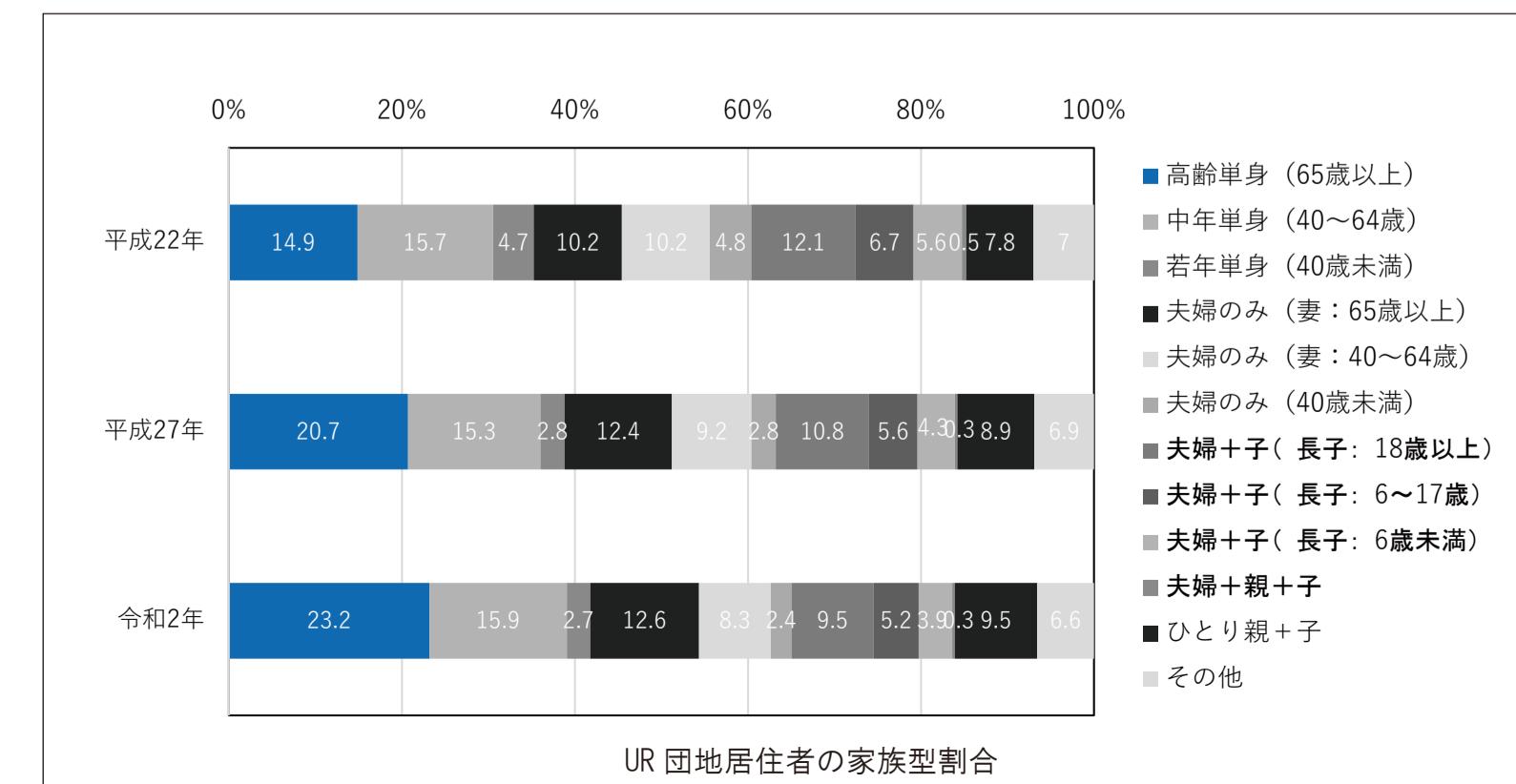
### 01. 背景

超高齢社会の進行により、UR賃貸住宅では居住者の高齢化と単身世帯の増加が進んでいる。特に単身高齢者は、日常的な交流の機会が少なく、孤立を感じやすい状況にある。一方で、団地内には広い緑地や商店街の空き店舗など、本来人が集まる可能性を持つ空間が点在しているが、多くは通過として利用され、滞留や交流が生まれにくい現状がある。こうした課題に対し、団地内空間の在り方を再考することが求められている。



### 02. UR賃貸住宅について

UR賃貸住宅は、戦後の住宅不足を解消するため、旧住宅公団が建設した集合住宅で、現在は少子高齢化や住宅需要の減少により空き家が増加し、団地の再生が進められている。居住者は、高齢単身者、そしてひとり親家庭が増加しており、その支えあいの場が必要とされている。

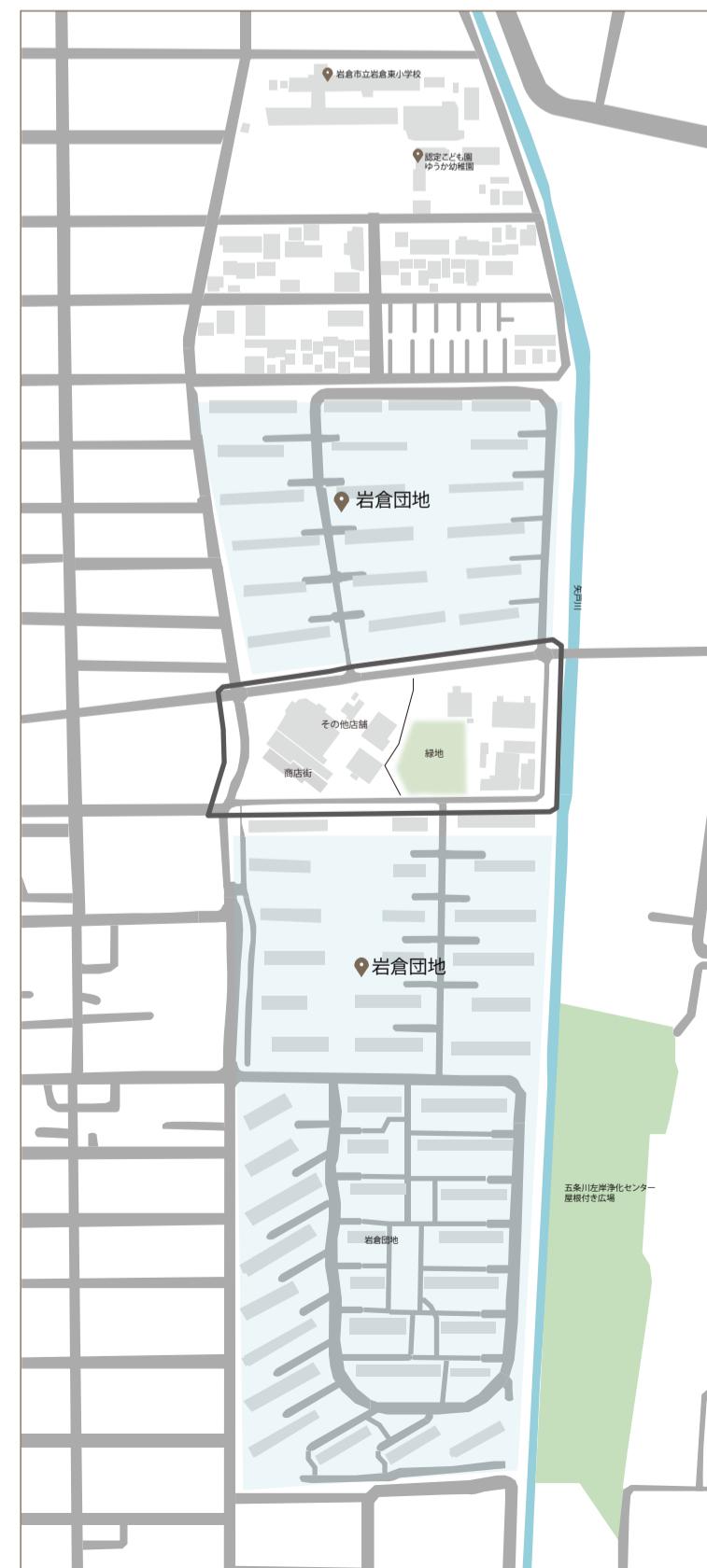


### 03. 対象敷地

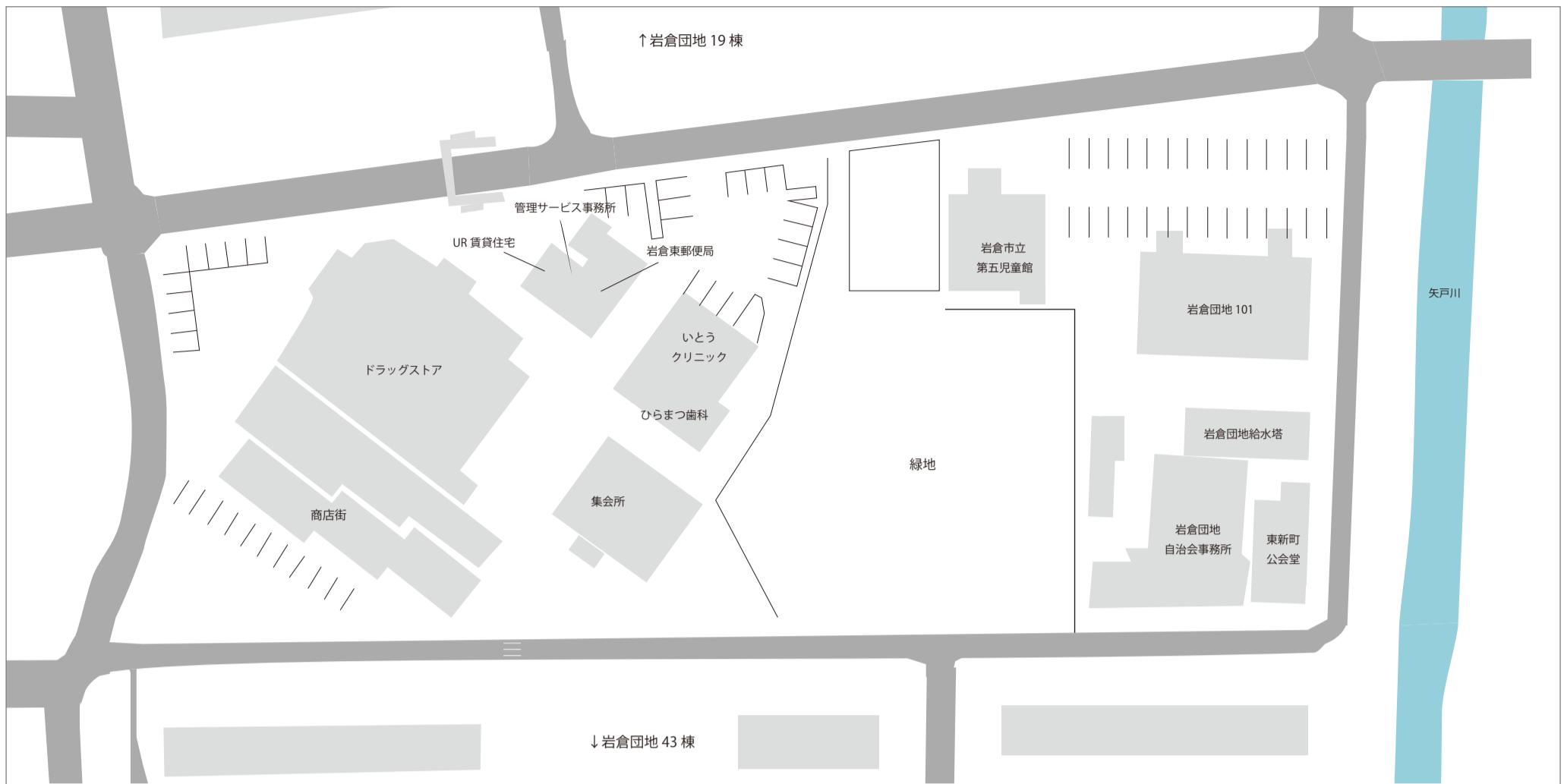
#### ○現状・課題

敷地を挟み南北には住棟が立ち並び、住棟同士をつなぐ動線上に位置している。広場は明確な用途が設定されていない様子が確認できた。また、隣接する商店街は、調査時点において約半数の店舗が空き店舗となっており、日常的な利用が十分に行われていないことが課題として挙げられる。

愛知県岩倉市東新町下境  
UR賃貸住宅岩倉団地敷地内

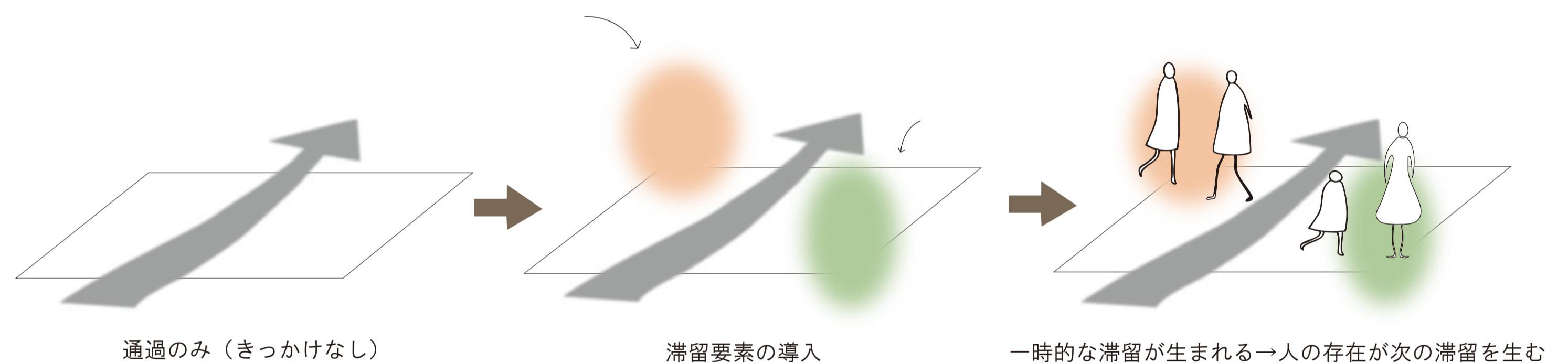


## 岩倉団地の現状



## 04. コンセプト 「滞留」と「通過」の連続性

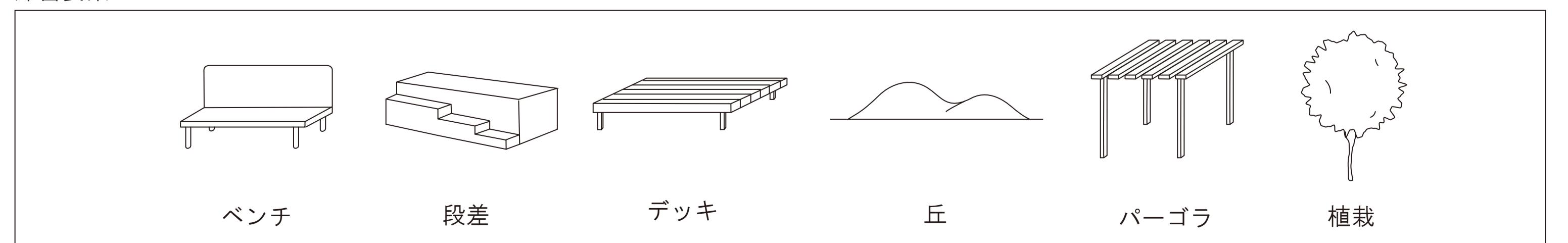
人が空間を通過する際、視線や高さ、居場所の存在によって、ふと立ち止まる行動が生まれることがある。この人々の日常行動である「滞留」と「通過」の連続性に着目し、通り過ぎるだけの空間に、立ち止まるきっかけを重ねることで、居住者同士の行動が緩やかに重なり合う関係性をつくる。



## 05. 「滞留」「通過」の分布

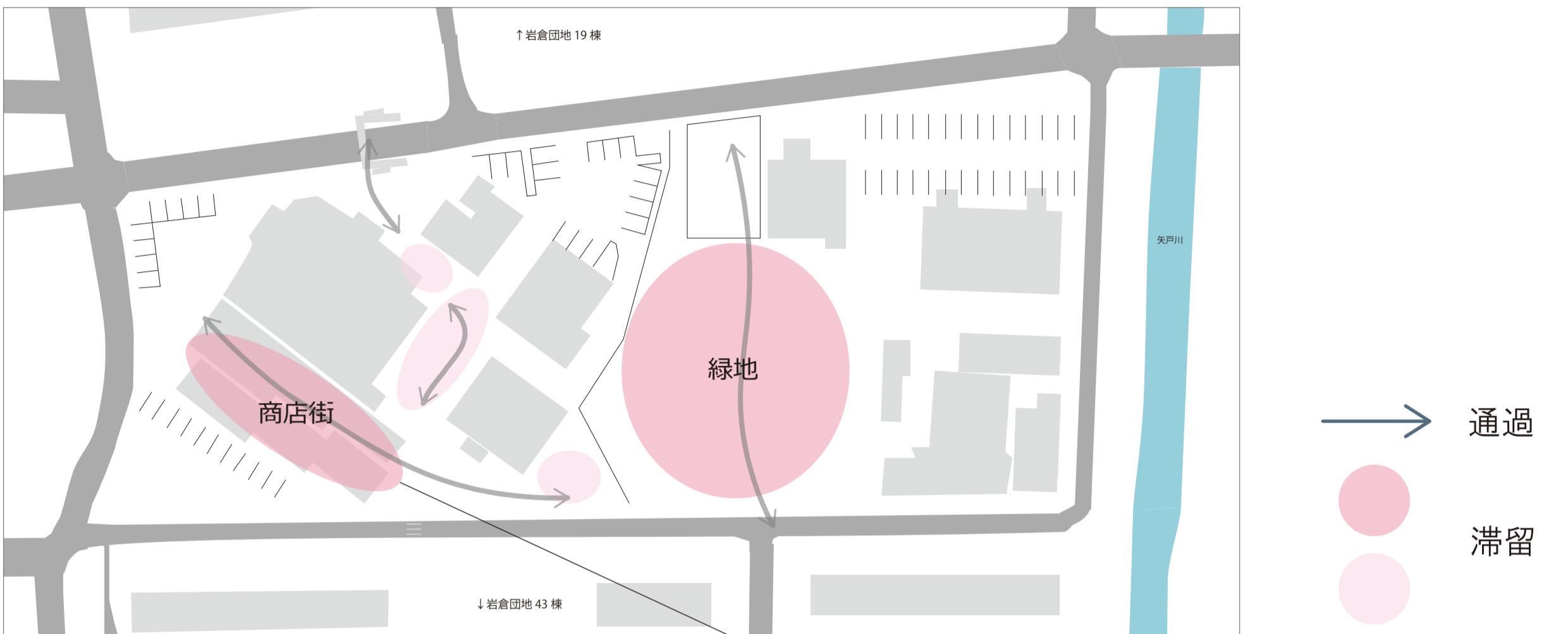
敷地内の動線や空間構成を分析し、**通過**が生まれやすいと考えられる場所、**滞留**が生まれ得る場所をマップ化することで整理した。計画地におけるそれぞれの分布を考慮し、場所に応じたベンチ、段差、デッキ、緩やかな高低差といった要素を配置し、日常の延長として 人が自然に交わる場を形成する。

### 滞留要素



## 07. 設計提案

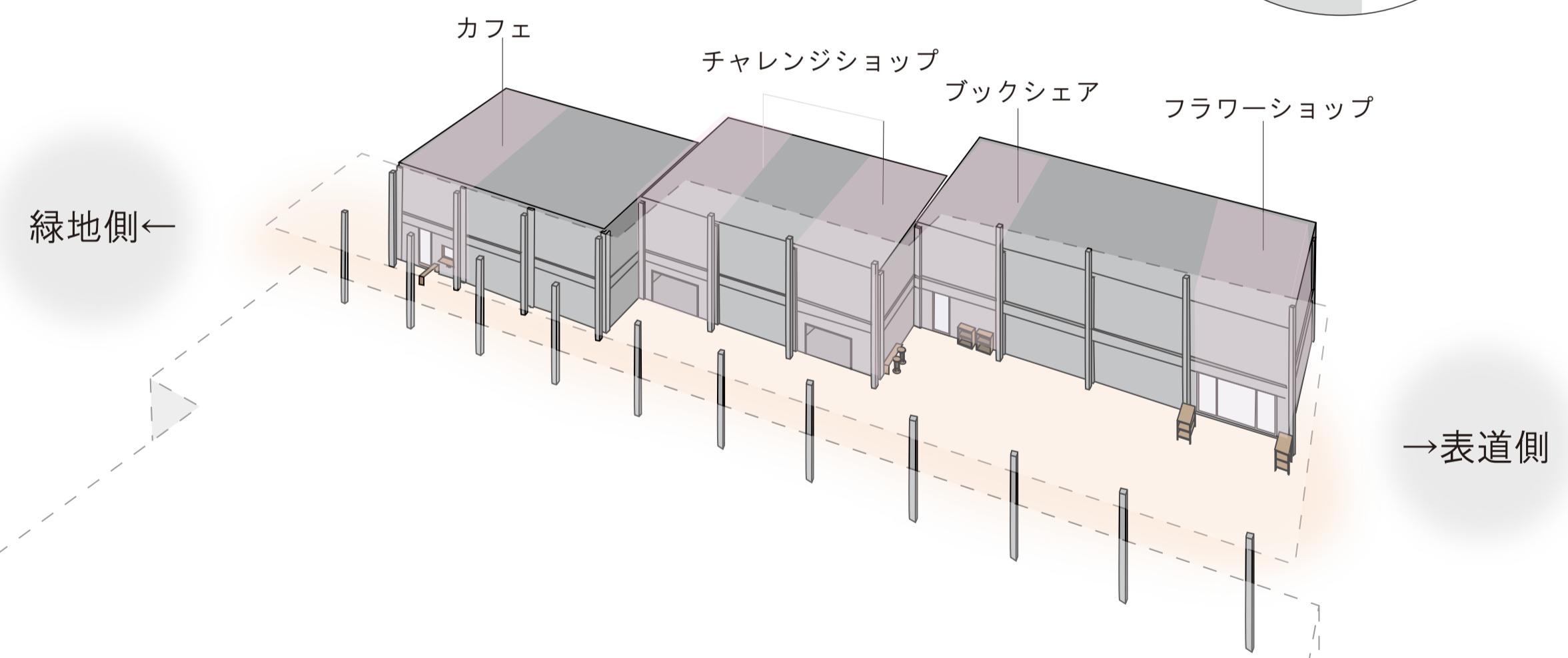
敷地内の動線や空間構成を分析し、「通過」「滞留」が生まれ得る場所をマップ化することで整理。計画地におけるそれぞれの分布を考慮し、滞留を促す空間要素配置の参考とした。



### ①商店街空き店舗改修

既存商店街に点在する 1 階の空き店舗を活用し、チャレンジショップ、カフェ、ブックシェア、フラワーショップといった用途を設けた。

通過動線に沿って、滞留の性格が異なる店舗をそれぞれ配置。



### ②歩行用デッキ

西側の既存歩道橋に加え、住棟と広場をスロープ付きのデッキで接続することで、新たな歩行動線を形成し、移動の選択肢を増やす。デッキ上にはベンチや植栽を配置。

### ③広場

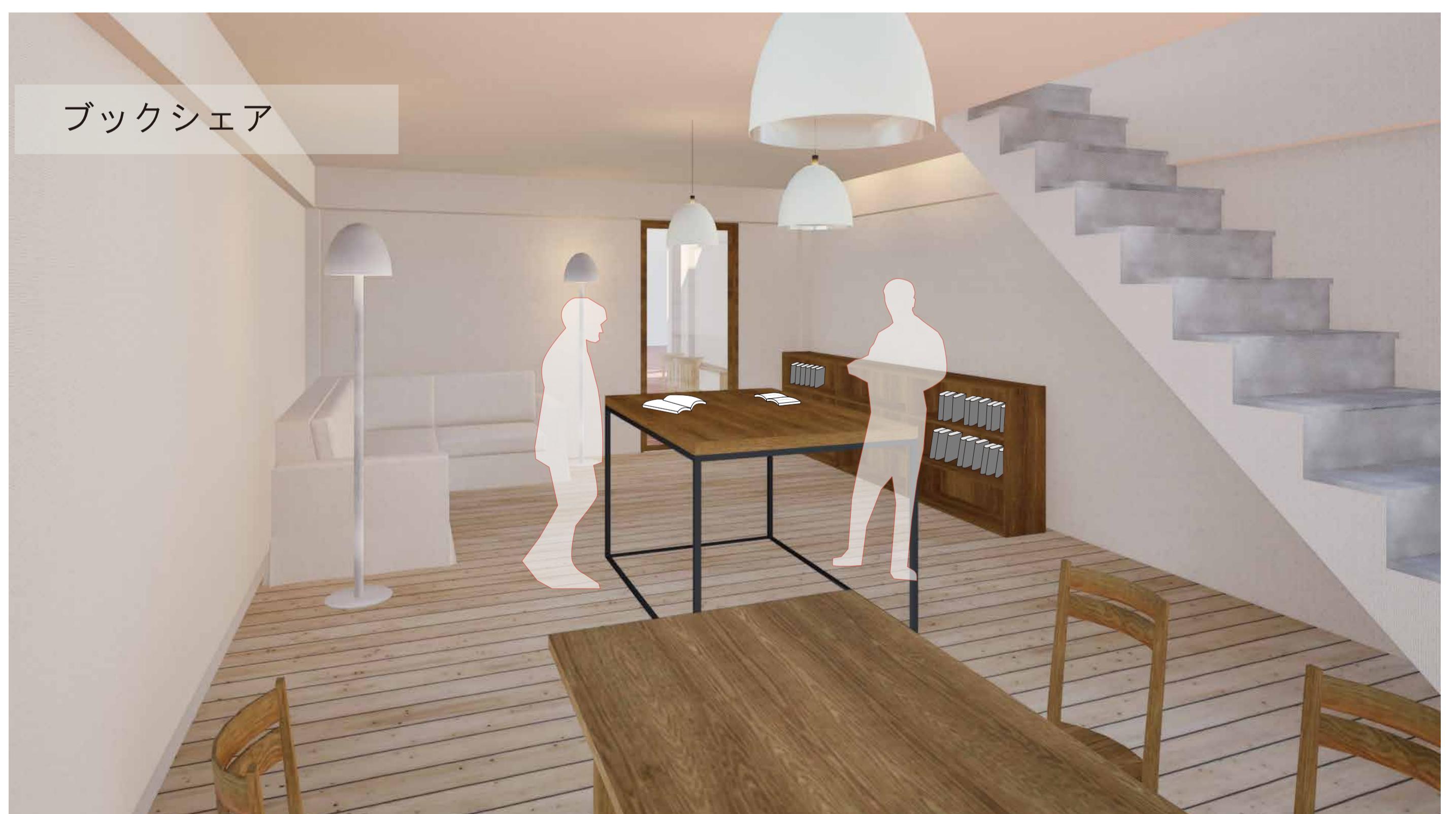
現状ではフェンスによって商店街や周辺店舗と分断され、南側からの通過利用が中心となっている。そこで、より開かれた空間とし、アクセス性を高めることで、移動の途中で自然に足を止め、居住者同士がゆるやかに交わることを期待。

## ①商店街店舗



静かに滞在できる居場所となることを目的としたカフェ。

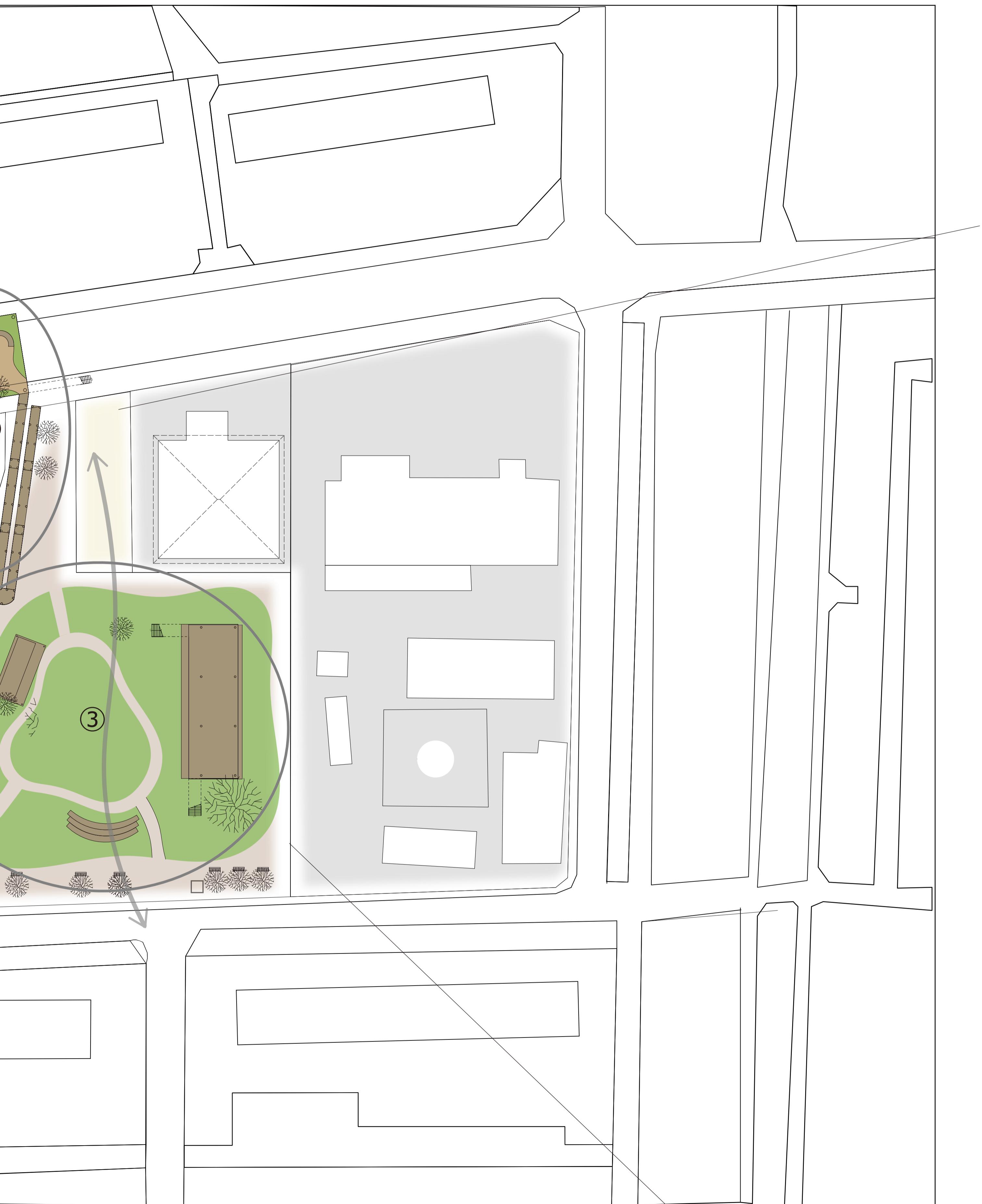
店内で過ごすだけでなく、テイクアウトにも対応することで広場や商店街の外部空間へと滞在の場を拡張する。



「本を共有すること」を通して人と人が緩やかにつながる場。

読まなくなった本や誰かに読んでほしいという本を置いていき、代わりにひとつ本を





②歩行用デッキ



デッキイメージ①



全体配置図 S1:400

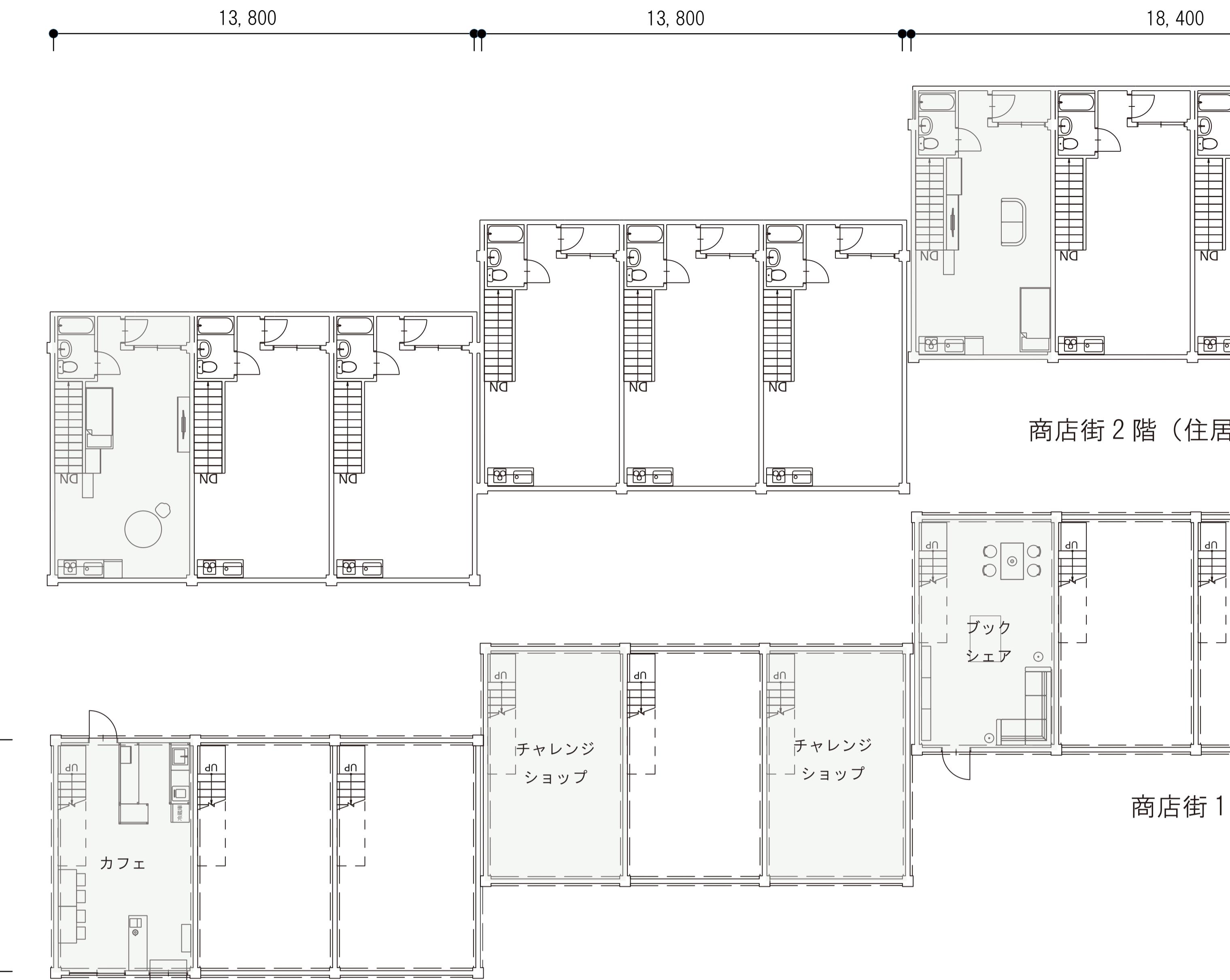
持っていくことができる。



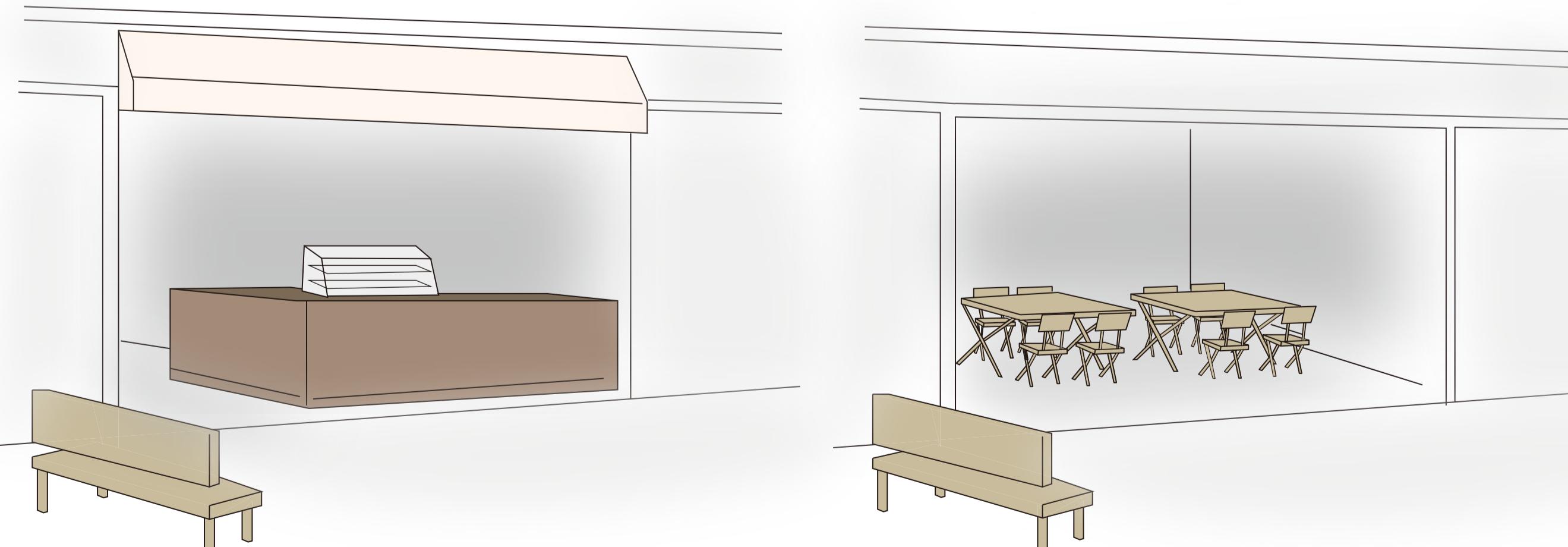
日常の延長として花に触れられる、商店街の中の彩り空間。

大きなガラスの扉で開けた空間にすることで、通りを通過する人の視線を引き、立ち止まるきっかけとなる。

大きく開けた空間の中心では、臨時で小さな講習や体験教室を開くことができる。

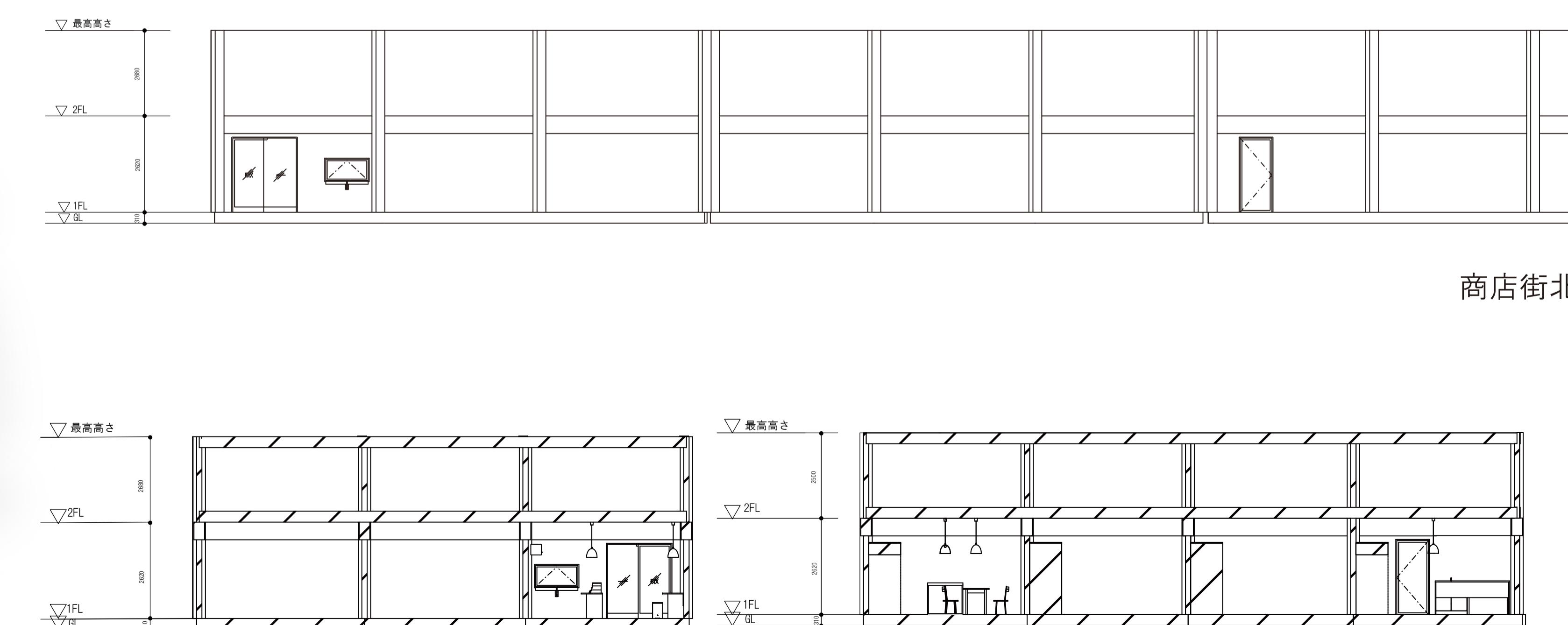


#### チャレンジショップの可変的な使われ方



店舗利用時：仮説什器による営業

空き期間：オープンスペースとしての開放

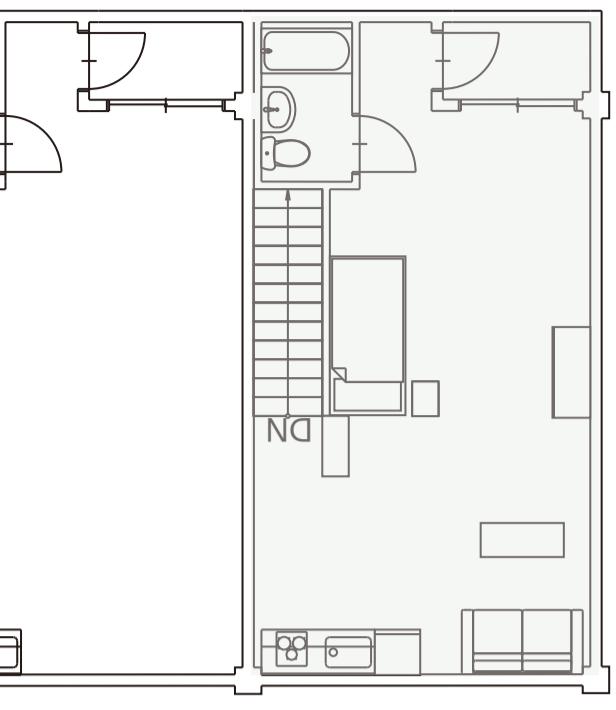


商店街 A-A' 断面図 S 1:100

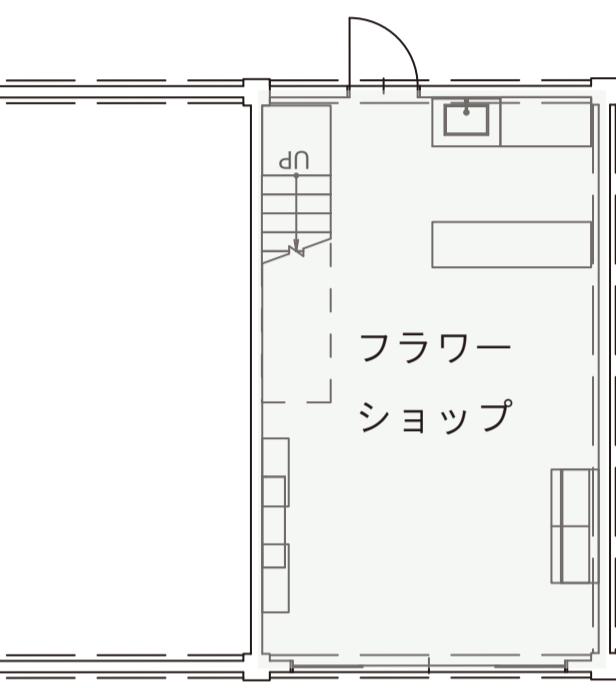
商店街 B-B' 断面図 S 1:100

デッキイメージ②

③広場



平面図 S 1:100



階平面図 S 1:100

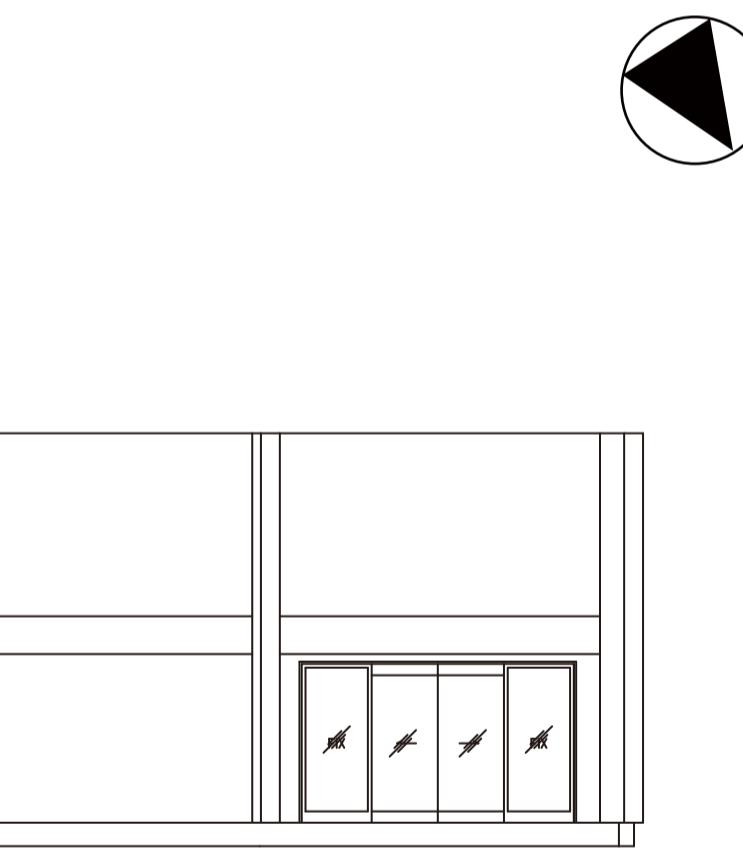


緑の中を抜ける広場

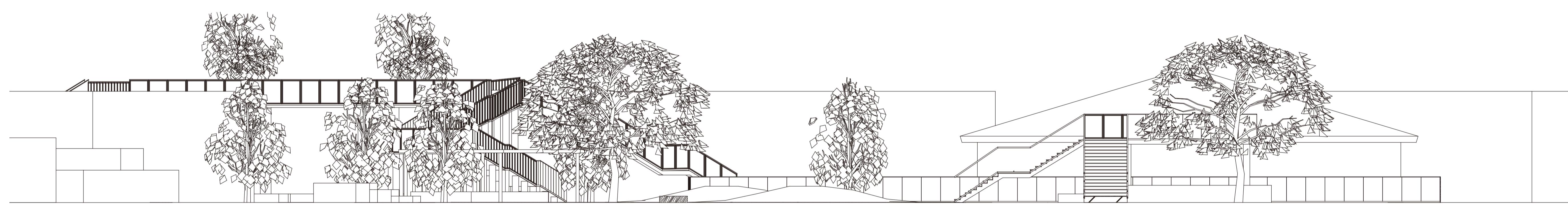


居場所としての広場

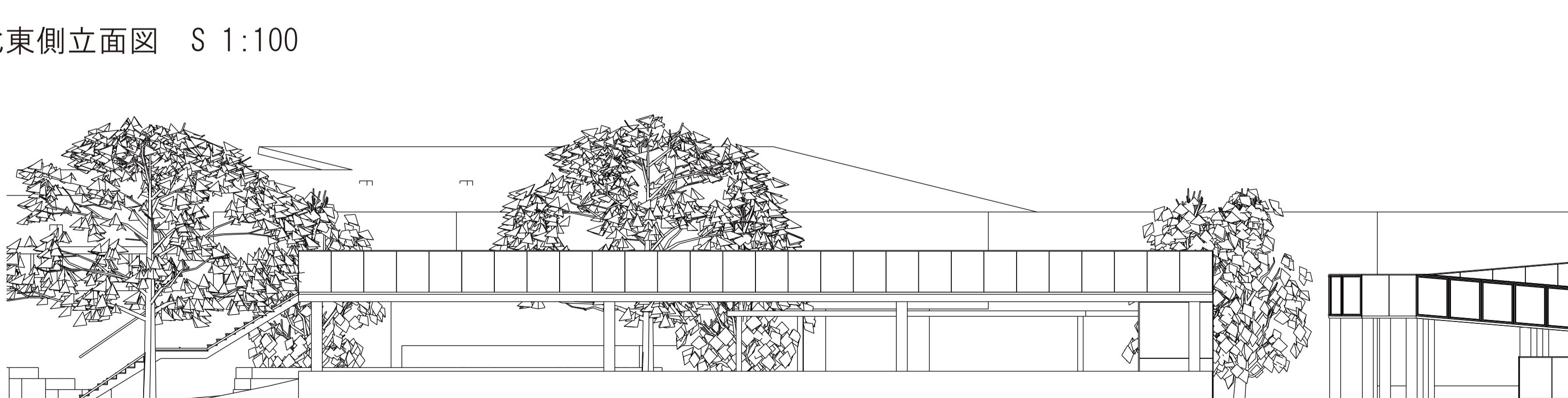
設計対象



東側立面図 S 1:100



広場・デッキ空間南側立面図 S 1:100



広場・デッキ空間東側立面図 S 1:100